

令和7年度 奥州市一般会計当初予算について

人口減少でも元気なまちづくり

～ 未来羅針盤プロジェクト本格始動 ～

『協働による「まちづくり」事業の推進』と『行政経営改革の着実な推進』を基本方針として維持し、未来への投資により一層の重点を置き編成

- ▶総合計画に登載している事業について、「選択と集中」により優先度・緊急度の高い事業を確実に推進
- ▶総合計画実施計画の「未来投資枠」を維持し、新規性、発展性のほか、将来的に収入増加や経費節減、業務改善が見込める事業を積極的に事業化するとともに、物価高騰へも配慮
- ▶DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により事務作業の省力化・効率化
- ▶環境に配慮したGX（グリーントランスフォーメーション）の取組を推進

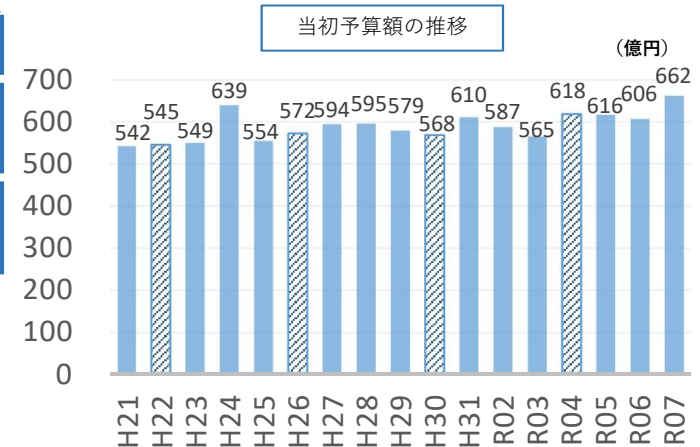
1 予算規模

	令和7年度	令和6年度	増減額	伸び率
予算総額	66,207,000	60,635,000	5,572,000	9.2
うち一般財源額	42,936,083	40,651,906	2,284,177	5.6

令和7年度予算総額は、前年度と比較して約55.7億円（9.2%）増の662.1億円と、奥州市合併後最大規模の予算となった。

主な増要因は次のとおり。

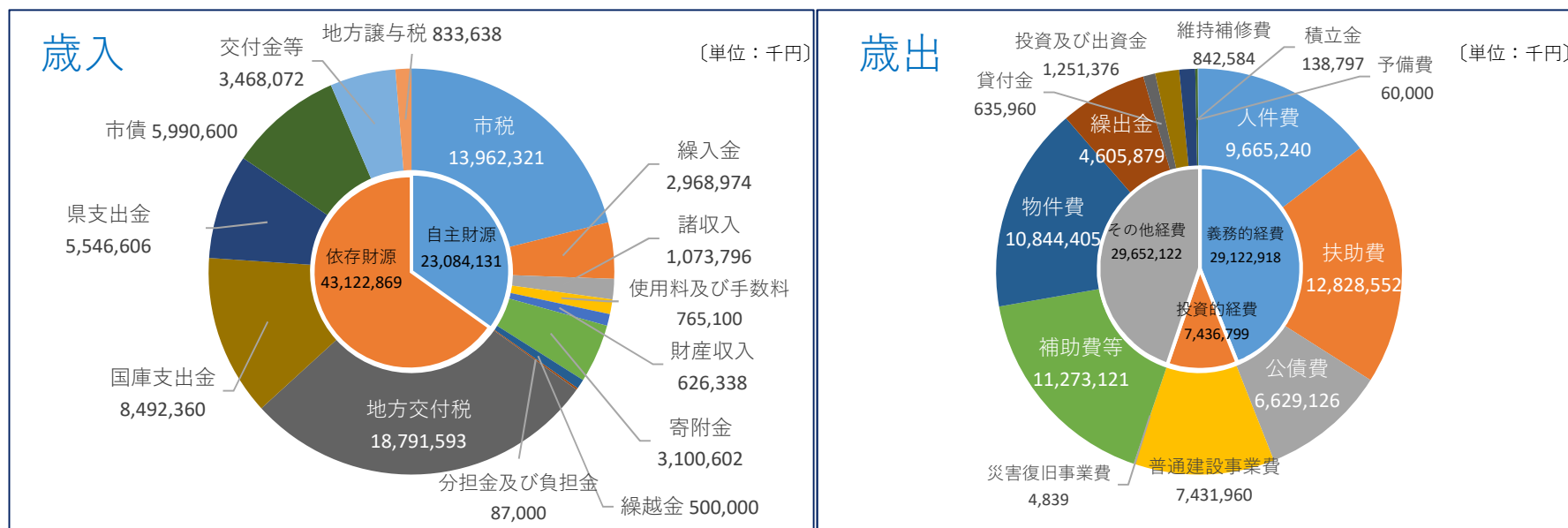
- ・総務費で、奥州ふるさと応援寄附金16億円（106.6%）増に伴い関連事業費が約7.7億円増
- ・民生費で、児童手当費が約8億円増
- ・教育費で、（仮称）奥州西学校給食センター新築事業が約33.8億円増
- ・給与改定や物価高騰への対応



※H22・H26・H30・R04の当初予算は骨格予算のため6月補正後の予算額としています。

2 歳入及び歳出の概要

令和7年度当初予算総額 66,207,000千円



- ▶市税は、個人所得の増傾向と前年度実施された住民税定額減税の減収分の戻りを反映し個人市民税で15.4%増、新築アパート等着工数の増などにより固定資産税で1.7%増となるなど、全体で5.0%の増。
- ▶繰入金は、財政調整基金繰入金の増により33.6%の増。
- ▶寄附金は、ふるさと応援寄附金の大幅増により106.6%の増。
- ▶普通交付税は、地方財政対策に基づく積算により1.0%の減。
- ▶国庫支出金は、制度改正に伴う児童手当負担金の増や新しい地方経済・生活環境創生交付金（旧デジタル田園都市国家構想推進交付金）の活用などにより26.4%の増。
- ▶市債は、（仮称）奥州西学校給食センター新築事業などの義務教育施設整備事業債の増などにより18.7%の増。
- ▶使用料及び手数料は、保育施設及び幼稚園使用料の減により8.9%の減。

- ▶義務的経費は、給与改定に伴い人件費で6.6%、制度改正による児童手当費の増などにより扶助費で8.9%、借入利率の上昇による利子の増で公債費で0.9%と、いずれも増加し全体で6.2%の増。
- ▶物件費は、奥州ふるさと応援寄附業務代行委託料や新型コロナウイルス予防接種などの各種予防接種委託料の増などにより26.2%の増。
- ▶投資的経費は、継続事業である水沢中学校校舎等改築事業や、（仮称）奥州西学校給食センターや奥州湖交流館改修工事の皆増により、全体で20.9%の増。
- ▶補助費等は、介護施設等整備事業費補助金や下水道事業会計負担金の増などにより4.1%の増。
- ▶維持補修費は、公共施設の長寿命化のための予防修繕費用に加え、急破修繕対応予算を増額し10.1%の増。

3 重点的に予算を配分した主な事業

◎未来投資枠事業

※金額右のNoはP.17～19の「未来投資枠事業」のNoと一致

※新規性、発展性に主眼を置きつつ、未来投資に資する事業を選定

	1,434,559 千円	
▶未来羅針盤プロジェクト事業	うち 953,982 千円	
・奥州湖交流館改修事業（奥州湖周辺エリアプロジェクト）	330,974 千円	16
・旧伊手小学校複合施設整備事業（小さな拠点づくりプロジェクト）	318,215 千円	5
▶D X 事業	うち 66,770 千円	
・I C T支援業務委託事業	23,100 千円	25
・スマート農業機械等導入支援事業	20,000 千円	23
▶公共施設等適正管理推進事業債対象事業	うち 228,657 千円	
・文化会館管理運営事業（長寿命化事業）	228,657 千円	26
▶G X 事業（脱炭素化推進事業債対象事業含む）	うち 185,150 千円	
・文化会館L E D照明整備事業	132,088 千円	32
・脱炭素化推進対策事業	19,298 千円	28

◎市政発展のための戦略プロジェクト（総合戦略事業）

※事業の概要はP.20～24の「総合戦略事業」一覧参照

▶「誇りと幸せを実感できるまちづくり」～人口プロジェクト～	1,704,181 千円	
・安定した雇用と新しい産業の創出	うち 684,671 千円	
（地域おこし協力隊運営事業、移住者住宅取得支援事業、新規就農者支援事業、道路整備事業（江刺工業団地）など）		
・出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ	うち 370,057 千円	
（子ども医療費給付事業、保育士・保育人材確保対策事業、医師養成奨学資金貸付事業、公営住宅再編事業など）		

3 重点的に予算を配分した主な事業

・体験を通じた新たな奥州ファンの開拓 うち 464,081 千円

(シティプロモーション推進事業、いわて奥州きらめきマラソン事業、奥州湖周辺エリア活用整備推進事業など)

・地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現 うち 185,372 千円

(江刺市街地エリアプロジェクト事業、地区内交通運行事業、公共交通DX推進事業、モバイルクリニック事業など)

※金額右のNOはP.5～16の主な事業のNOと一致

▶「世界へ発信するまちづくり」～I L Cプロジェクト～ (I L C推進事業) 7,790 千円 11

◎総合計画・施策の大綱別事業

※金額右のNoはP.5～16の主な事業のNoと一致

▶みんなで創る生きがいあふれるまちづくり「政策企画・協働まちづくり分野」

・奥州ふるさと応援寄附事業	1,547,211 千円	6
・地区センター管理事業（地区センター指定管理料）	376,369 千円	22
・文化会館管理運営事業（長寿命化、LED照明整備）	360,745 千円	233・234

▶未来を拓く人を育てる学びのまちづくり「教育行政分野」

・（仮称）奥州西学校給食センター新築事業（備品整備事業含む）	3,379,896 千円	242・243
・水沢中学校校舎等改築事業（備品整備事業含む）	879,229 千円	218・219
・学校給食物価高騰支援事業	97,257 千円	241

▶健康で安心して暮らせるまちづくり「福祉・医療・健康分野」

・予防接種事業	608,977 千円	106
・医療費給付事業（子ども、妊産婦、ひとり親）	591,388 千円	66～69
・重層的支援体制整備事業	228,540 千円	41・58～60

3 重点的に予算を配分した主な事業

▶ 豊かさの魅力あるまちづくり「農業・工業・商業振興分野」

・ 中山間地域等直接支払事業	990,908 千円	133
・ 多面的機能支払対策事業	922,420 千円	148
・ 企業誘致事業	184,280 千円	165

▶ 環境にやさしい安全・安心なまちづくり「市民環境・防災分野」

・ 常備消防事業（奥州金ケ崎行政事務組合負担金）	1,608,335 千円	197
・ ごみ及びし尿処理施設運営負担事業（奥州金ケ崎行政事務組合負担金）	1,083,278 千円	114

▶ 快適な暮らしを支えるまちづくり「都市整備・公共交通・デジタル戦略分野」

・ 社会資本整備総合交付金事業（道路改良工事、通学路改善など）	324,500 千円	184・185
・ 都市基盤長寿命化事業（橋りょう、公営住宅など）	296,676 千円	189・195・196
・ 交通運輸対策事業（総合戦略事業、地区内交通事業を含む）	152,642 千円	31～34

4 基礎的財政収支（プライマリーバランス）の状況

予算上のプライマリーバランスは、起債残高の減少により元金償還額が減少していることから、普通建設事業の年度間調整により新規借入額の抑制を行い、3.4億円の黒字となった。

起債残高は、年度末比較で3.4億円の減となる見込み。

・ 地方債元金償還額63.3億円 － 地方債発行額59.9億円 ＝ 3.4億円

・ 令和6年度末・起債残高見込額 509.3億円 ⇒ 令和7年度末・起債残高見込額 505.9億円